

I. 広東省

1 馬興瑞・広東省長が広東・香港・マカオ大湾区シンポジウムに参加

●9日、広東省政府、香港特別行政区政府、マカオ特別行政区政府の三政府は合同で広東・香港・マカオ大湾区（以下、大湾区）シンポジウムを東京都で開催した。シンポジウムで馬興瑞・広東省長は、日本の先進的な東京ベイエリアの開発の経験を学習し、参考にしたいと述べ、日本の各界が大湾区への理解と認識を更に深め、日本と広東省の産業建設、科学技術イノベーション、インフラ建設、社会民生の各領域で交流・協力を更に深めたいと述べた（10日付「南方日報」1面）。

2 河野太郎外務大臣が馬興瑞省長と会見

●9日、河野太郎外務大臣が馬興瑞・広東省長と東京都で会見し、双方が両国の友好関係と、日本と広東省の協力について積極的な評価をした。馬興瑞省長は、日本と広東省は長い間、密接な経済・貿易の協力関係を保ち、日本と広東省の貿易額が、日中貿易総額に占める割合は20%を超えていると述べた。また、馬興瑞省長は、河野太郎大臣に広東・香港・マカオ大湾区建設と広東省の経済・社会発展状況について紹介した。馬興瑞省長は、日本の先進的な製造業、貿易・投資、環境対策などの方面で更なる協力関係を深めたいと述べた（11日付「南方日報」1面）。

3 馬興瑞省長が兵庫県知事と愛知県知事と会見

●6日、馬興瑞省長が井戸敏三兵庫県知事と会見した。双方は、相互訪問、経済・貿易、科学技術イノベーション、環境、教育等の領域で協力・交流を更に強化することで一致し、日本企業の広東・香港・マカオ大湾区建設への参加を共同で更に推し進め、更なるハイレベルなウィンウィン関係を実現したいと述べた（11日付「南方日報」1面）。

●8日、馬興瑞省長が大村秀章愛知県知事と会見し、双方は、愛知県と広東省は共に製造業の重要な基地として、先進的な製造業と科学技術イノベーションなどの方面での協力し、双方が継続して愛知県と広東省の友好・交流を深化させ、協力体制を整えることで一致した（11日付「南方日報」1面）。

4 馬興瑞省長が日本の産学界と会見

●馬興瑞省長は訪日期間中、小林耕士トヨタ自動車副社長と友山茂樹トヨタ自動車副社長、藤田晋二川崎重工執行役員、日覚昭廣東レ代表取締役社長、湊長

博京都大学副学長等の産学界とそれぞれ会見し、かつ関連する企業や大学を視察した（11日付「南方日報」10面）。

5 2019年の広東省の公務員試験の平均倍率は約42倍

●2019年の広東省の公務員試験の申し込み者数は385,447人で前年に比べて36,023人増加した。平均競争倍率は約42倍だった（14日付「広州日報」3面）。

II. 広州市

1 名古屋—広州間の直行便が就航

●東方航空によれば、名古屋—広州間の直行便が4月9日から金曜日以外の毎日1便ずつ就航する（9日付「広州日報」11面）。

III. 深セン市

1 2018年の深セン市のロボット産業の総生産額は1,178億元

●9日、「2018深センロボット産業発展白書」が公表され、2018年の深セン市のロボット産業の総生産額は1,178億元だった。前年比13.8%増だった。2018年の深セン市のロボット関連企業数は、649社で前年比9.2%増だった（10日付「深セン特区報」4面）。

IV. 福建省

1 2019年の第1四半期のアモイ税関管轄区から「一带一路」沿線国への自動車輸出は前年同期比31.2%増

●アモイ税関の統計によれば、2019年の第1四半期のアモイ税関管轄区から「一带一路」沿線国への自動車輸出は1,404台で前年同期比31.2%増だった。そのうち、フィリピンへの輸出は254台で同比200%増、エジプトへの輸出は724台で同比67.2%増だった（12日付「福建日報」3面）。

V. 広西チワン族自治区

特になし。

VI. 海南省

1 海南国際経済発展局が発足

●11日、海南国際経済発展局が海口市に発足した。同局の第1回理事会会議が

開催され、同局は今後、国際的な企業へのサービス、企業誘致の代理、外資系企業の誘致等を、法に基づく職責の範囲内で展開していく（12日付「海南日報」3面）。

（了）